

2016年6月期決算説明資料



ハイメディック京大病院
(2016年6月検診開始)

リゾートトラスト株式会社
(証券コード4681)



ハイメディック名古屋
(2016年7月検診開始)

第一部 業績概要、中長期戦略

- ・2016年6月期の業績、契約高ハイライト P. 2-4
- ・中期経営計画「Next40」進捗 P. 5-6
- ・2017年3月期の取組ハイライト P. 7

決算ハイライト(4-6月)

(百万円)

	2016年6月期 実績	2016年6月期 計画	計画比	2015年6月期 前年実績	前期比
売上高	31,251	33,300	6.2%	31,680	1.4%
営業利益	748	860	13.0%	3,431	78.2%
経常利益	442	1,300	65.9%	3,994	88.9%
当期利益	218	800	72.7%	3,281	93.3%

<計画比>

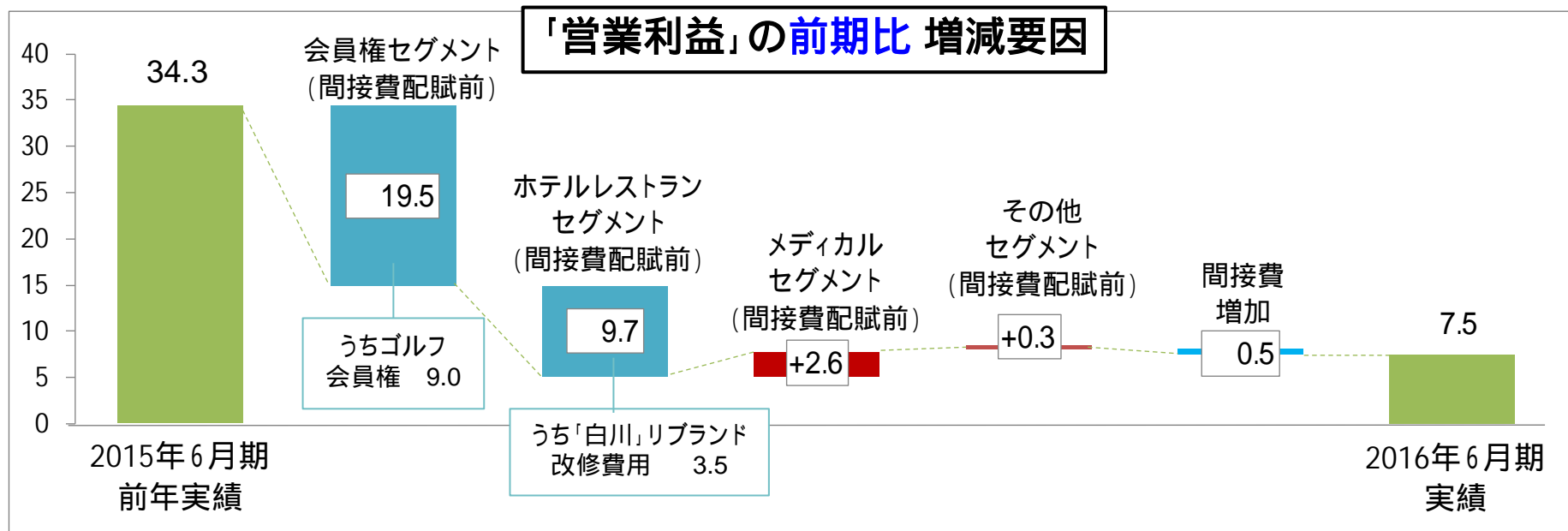
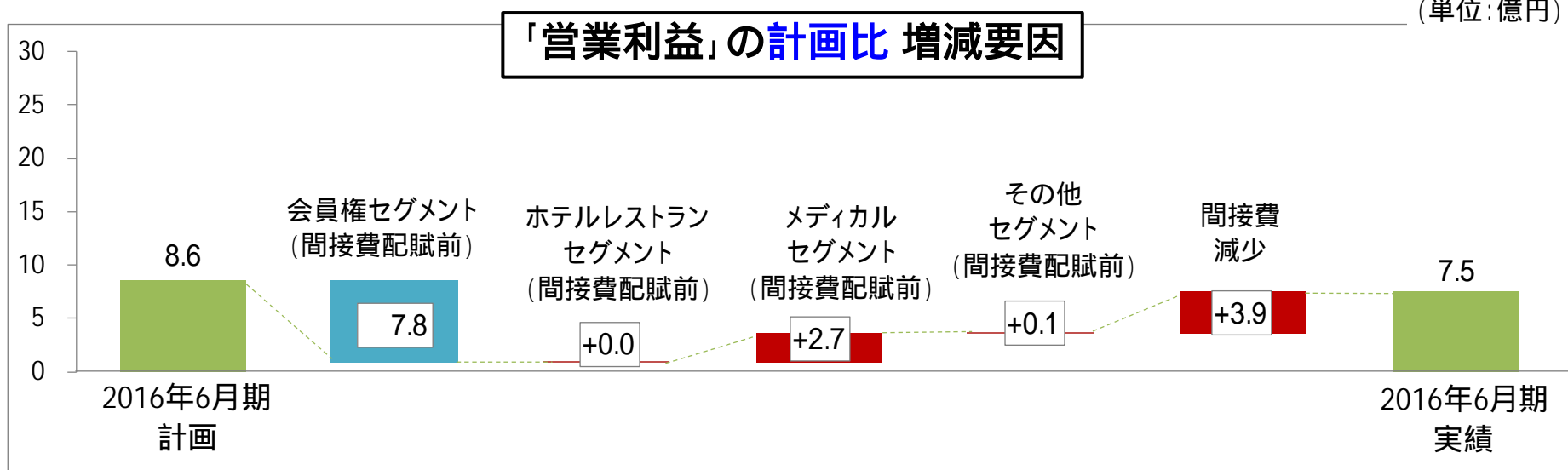
- ・契約高減少により会員権セグメントは計画比マイナスとなったが、好調のメディカル事業が計画比プラスの他、間接費の減少により、営業利益は概ね計画どおりの実績に。為替差損を8.6億計上し、経常利益が計画比でマイナス。

<前期比>

- ・前年同期にはゴルフ会員権販売による一過性の収益を計上しており、当期の減益要因となった(利益影響 9億)
- ・その他、芦屋発売効果の一巡による契約高減少、ホテルレストランの先行人件費、リブランド費用が主な減益要因

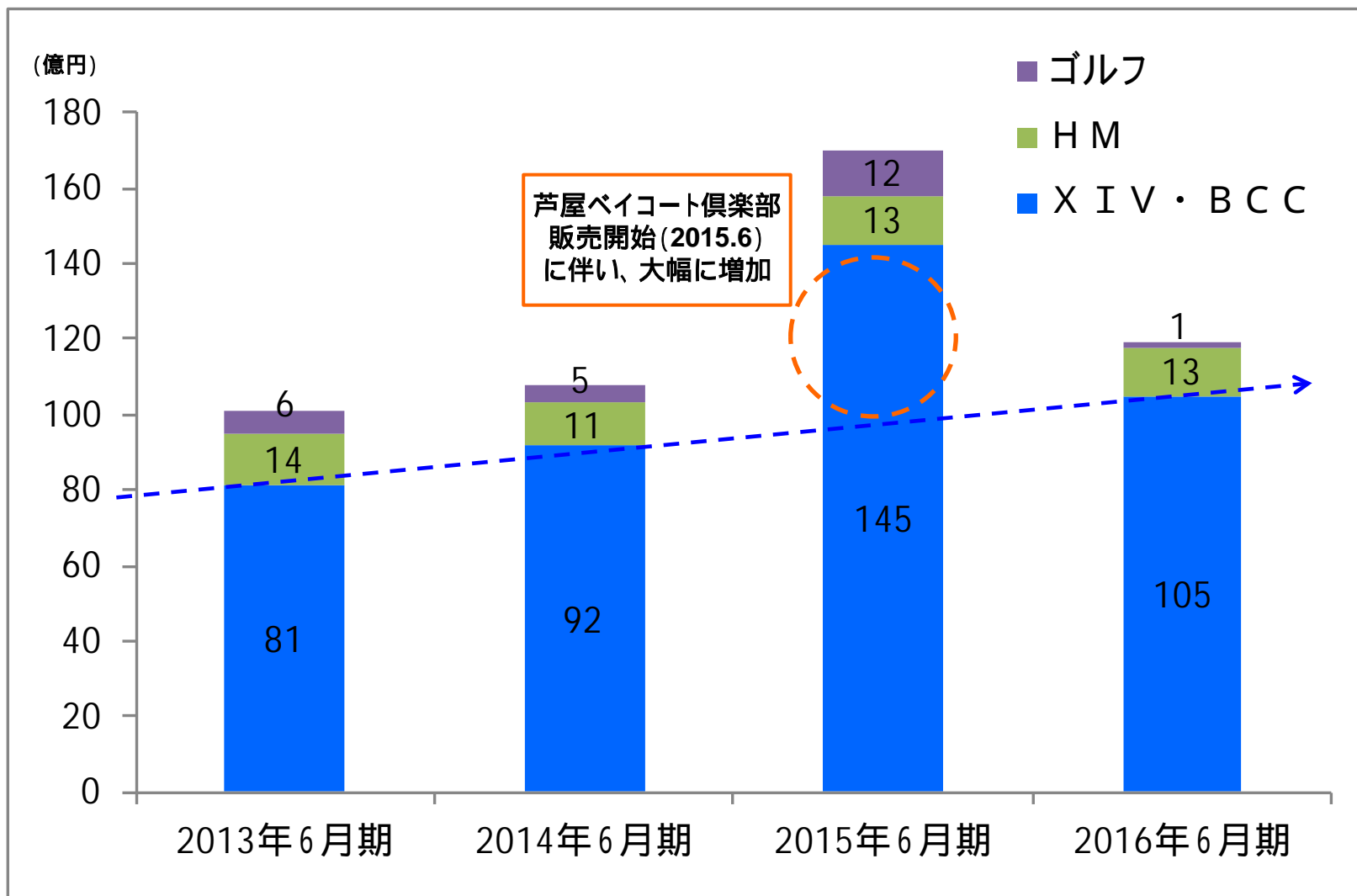
営業利益増減要因(間接費配賦前)

(単位:億円)



会員権契約高の状況(4-6月)

2016年6月期には、経済の先行不透明感による販売への影響が一定程度あったと考えられるものの、芦屋発売効果があった前年を除けば、4-6月の契約高実績として年々着実に増加。



中期経営計画「Next40」の進捗状況

実績推移 / 当期計画

	2012年度 前中計最終 年度実績	2013年度 1年目実績	2014年度 2年目実績	2015年度 3年目 (前期実績)	2016年度 4年目 (当期計画)
売上高	1,053	1,168	1,204	1,422	1,604
営業利益	120	151	160	186	177
経常利益	129	168	202	194	195
当期純利益	71	87	118	130	132
総契約高	405	474	537	715	

「Next40」定量計画

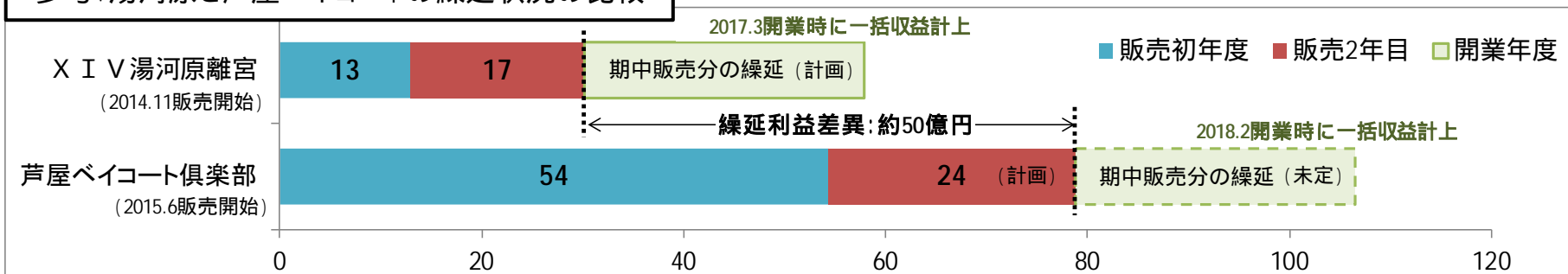
(金額:億円)

	2015年度 中計3年目	2017年度 中計最終年度
売上高	1,200	1,500
営業利益	160	240
経常利益	160	240
当期純利益	100	150

<2017年度対2016年度>

- ・開業時に一括計上される繰延利益の差異: +約50億円
(2016年度開業:湯河原、2017年度開業:芦屋ベイコート)
- ・メディカル部門の増益要因等

参考:湯河原と芦屋ベイコートの繰延状況の比較



中長期戦略の進展

中期経営計画「Next40」
戦略イメージ図

・ベイコートブランド(都市型会員制ホテル)の浸透



・初めて本格的に「和」を取り入れた
「エクシブ鳥羽別邸」開業



・「カハラホテル」を取得
・長期滞在型施設(会員権)の検討

・シニアライフ事業拡大
居室数倍増



・ホテルトラスティ
北陸地区へ展開



事業領域

・横浜にて、ベイコートと
一般高級ホテル(当社初)
の併設を計画

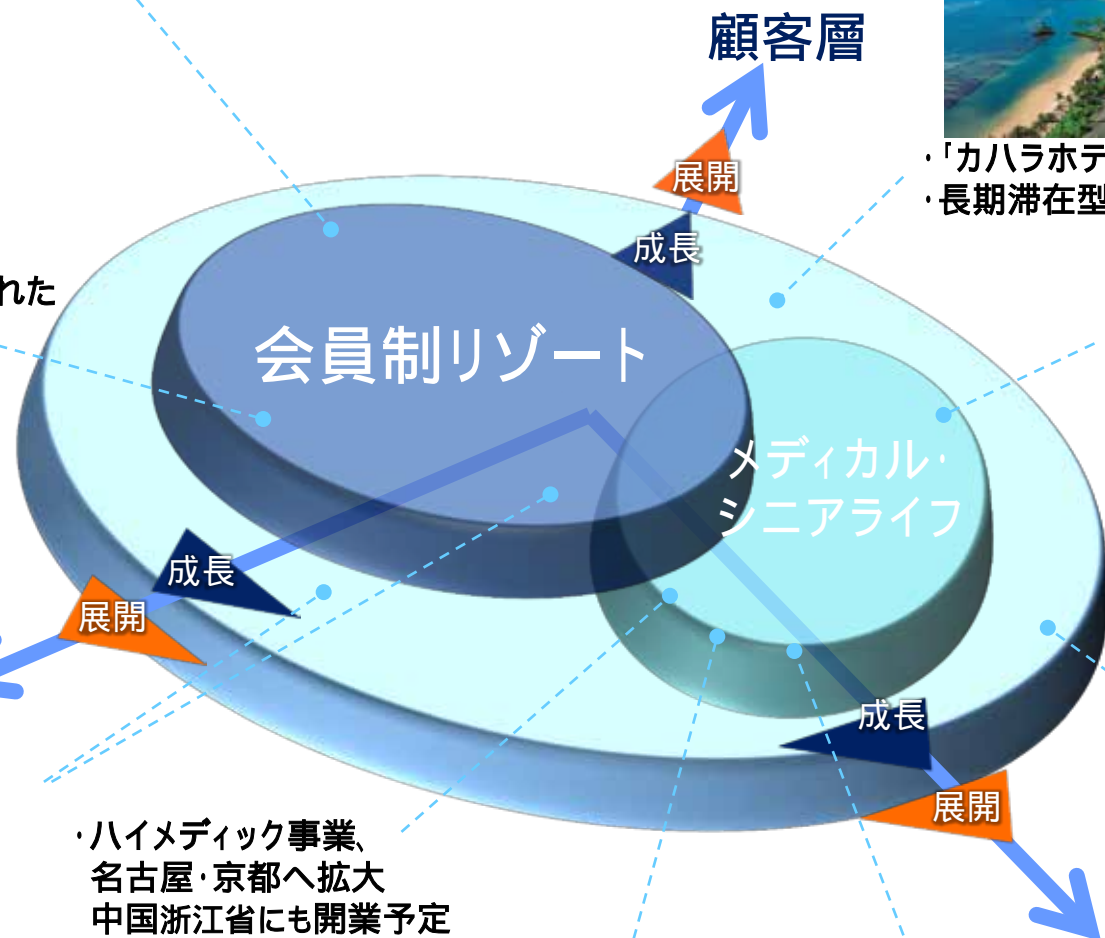


・ハイメディック事業、
名古屋・京都へ拡大
中国浙江省にも開業予定



・ヘルスケア事業 拡大
(当社グループ出資50%)

・BNCT事業 治験開始予定
(当社グループ出資41.08%)



事業エリア

2017年3月期の取組みハイライト

- ・「トラストガーデン常磐松」開業
(2016年4月)



- ・ヘルスケア事業の拡大(2016年5月)、(株)厚生を連結子会社化
(オリックスグループとの合併事業の開始)

- ・ハイメディック2施設開業(2016年6月名古屋、7月京大病院)



(ハイメディック京大病院)



(ハイメディック名古屋)

- ・「ホテルトラスティ名古屋 白川」
リブランドオープン(2016年6月)



- ・「エクシブ湯河原離宮」開業
(2017年3月予定)



・新規会員制ホテル(中部)
の会員権販売開始予定

働きがいのある職場環境
(社員満足)

エクセレント・ホスピタリティ
の追求(顧客満足)

ブランド力向上

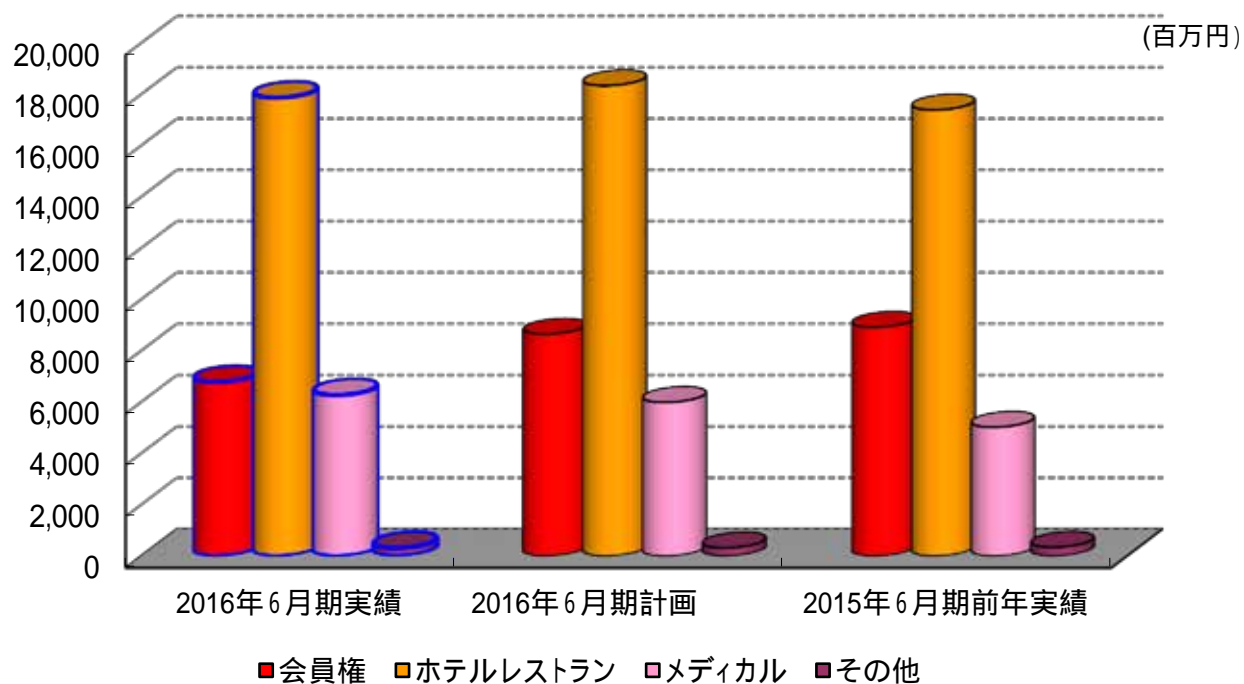
第二部 2016年6月期業績、 2017年3月期計画

- ・2017年3月期の主な動き P. 9
- ・2016年6月期実績詳細(セグメント別、契約高 他) P. 10-19
- ・繰延収益の状況 P. 20-21
- ・2017年3月期計画 P. 22-25

2017年3月期の主な動き

1. 介護付き有料老人ホーム「トラストガーデン常磐松(ときわまつ)」(東京都渋谷区)開業
(2016年4月1日)
2. オリックス株式会社とリゾートトラストグループの合併により、当社連結子会社(株)厚生を通じたヘルスケア事業開始(2016年5月16日)
3. 第24回「リゾートトラストレディス」開催
(2016年5月27日～5月29日 於 グランディ鳴門ゴルフクラブ36)
4. 「ホテルトラスティ名古屋 白川」 リブランドオープン(2016年6月20日)
5. 「グランドハイメディック倶楽部」の新拠点「ハイメディック京大病院」開業(2016年6月20日)
6. 「グランドハイメディック倶楽部」の新拠点「ハイメディック名古屋」開業(2016年7月5日)
7. 「ダンロップ・スリクソン福島オープン」開催コースを、昨年に引き続き提供
(2016年7月21日～7月24日 於 グランディ那須白河ゴルフクラブ)
8. 新規会員制ホテル(中部)の会員権販売開始予定
9. 「エキシブ湯河原離宮」開業予定(2017年3月)

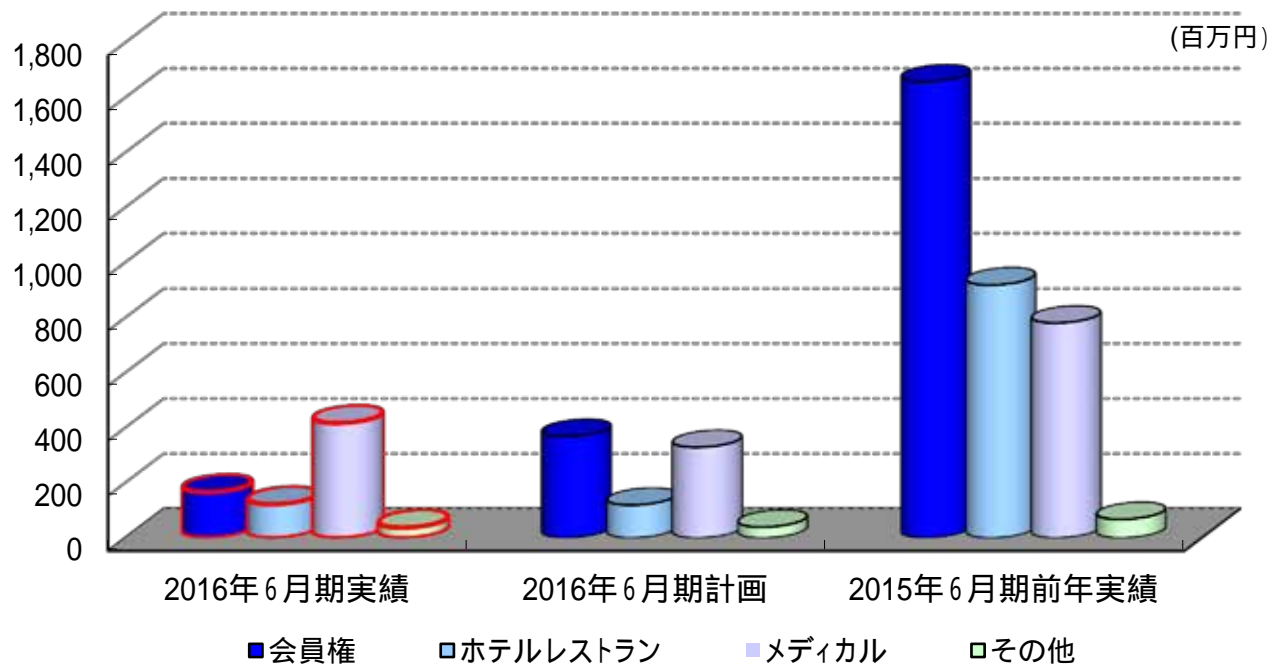
事業別 売上高(4-6月)



(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	計
2016年6月期実績	6,784	17,871	6,276	319	31,251
2016年6月期計画	8,650	18,340	5,990	320	33,300
計画比	21.6%	2.6%	+4.8%	0.2%	6.2%
2015年6月期前年実績	8,919	17,392	5,023	345	31,680
前期比	23.9%	+2.8%	+24.9%	7.5%	1.4%

事業別 営業利益(4-6月)



	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	計
2016年6月期実績	167	123	418	38	748
2016年6月期計画	370	120	330	40	860
計画比	54.7%	+3.2%	+26.7%	2.7%	13.0%
2015年6月期前年実績	1,659	920	782	68	3,431
前期比	89.9%	86.5%	46.6%	43.3%	78.2%

会員権契約状況(契約高)(4-6月)

(単位 億円)

	2016年6月期 実績	2016年6月期 計画	計画増減	2015年6月期 実績	前年増減	販売進捗率 (累計契約高)	2017年3月期 計画
会員制ホテル(中部)	-	-	-	-	-	-	75
XIV 六 甲 SV	5	12	8	-	+5	20.0%	55
芦屋ベイコート	40	29	+11	46	6	43.6%	135
XIV 湯河原離宮	22	46	23	31	9	40.4%	200
XIV 鳥羽別邸	20	23	3	39	19	86.7%	60
他既存ホテル	18	28	9	30	12	-	121
ホテル会員権計	105	138	33	145	40	-	645
ゴルフ	1	1	0	12	11	-	4
会員権セグメント計	106	139	33	157	51	-	650
ハイメディック	13	11	+2	13	0	-	49
合計	119	149	31	170	52	-	699

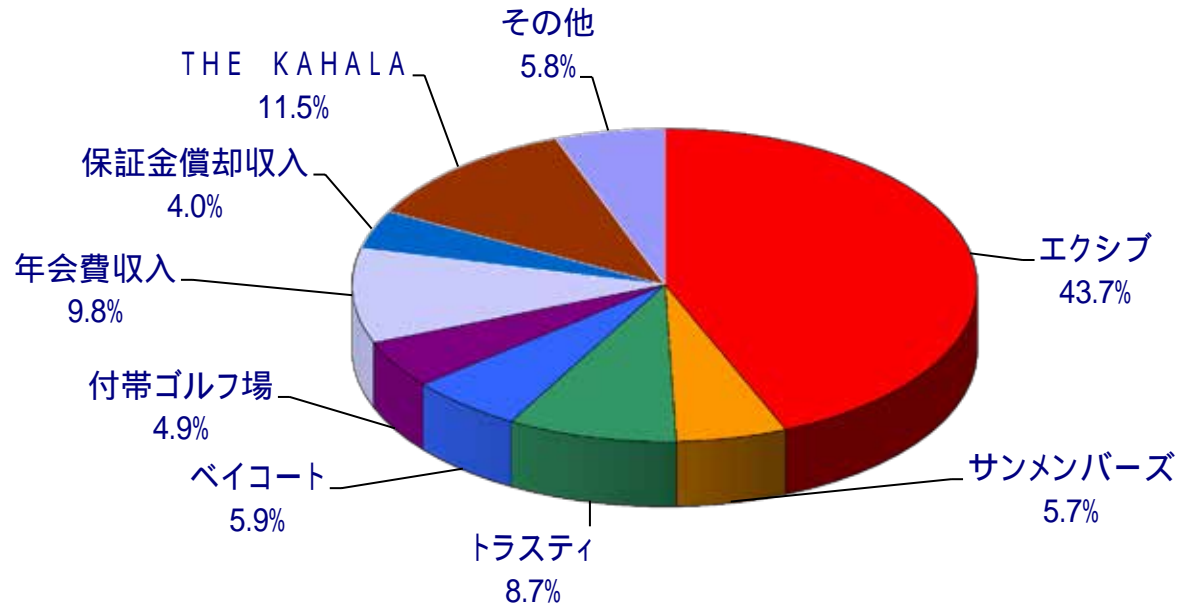
当初総契約高(回収予定額)に対する進捗率

会員権事業・物件別売上高(4-6月)

(単位 億円)

		2016年6月期 実績	2016年6月期 計画	計画増減	2015年6月期 前年実績	前年増減	2017年3月期 計画
会員制ホテル(中部)		-	-	-	-	-	70
XIV	六甲SV	4	11	7	-	+4	50
芦屋ベイコート		36	26	+10	42	5	122
XIV	湯河原離宮	18	42	24	28	10	183
XIV	鳥羽別邸	18	22	4	34	16	56
他既存ホテル		15	22	8	24	9	98
ホテル会員権計		91	123	33	127	36	580
繰延売上	会員制ホテル(中部)	-	-	-	-	-	40
	XIV 六甲SV	2	6	+4	-	2	28
	芦屋ベイコート	20	15	6	23	+3	69
	XIV 湯河原離宮	9	24	+15	15	+6	103
	XIV 鳥羽別邸	-	-	-	18	+18	-
全ホテル計		59	79	20	70	10	546
ゴルフ		0	0	0	10	10	1
小計		60	79	20	80	20	548
その他		8	7	+1	9	1	23
会員権セグメント計		68	87	19	89	21	571

ホテルレストラン等事業・業態別売上(4-6月)



(百万円)

	2016年6月期 実績	2016年6月期 計画	2015年6月期 前年実績	2017年3月期 計画
エ キ シ ブ	7,809	8,187	7,518	34,651
サンメンバーズ	1,022	1,088	1,089	4,786
ト ラ ス テ ィ	1,560	1,561	1,458	6,600
ベ イ コ ー ト	1,050	1,124	1,083	4,749
付 帯 ゴ ル フ 場	884	855	826	3,091
年 会 費 収 入	1,746	1,737	1,702	7,012
保 証 金 償 却 収 入	718	728	720	2,915
T H E K A H A L A	2,062	2,064	1,921	8,606
そ の 他	1,017	991	1,071	4,045
合 計	17,871	18,340	17,392	76,460

運営状況(4-6月)

< ホテル運営状況 >

宿泊者数

(千人)

	2015年6月期 実績	2016年6月期 実績	2016年6月期 計画	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画
エクシブ	395	395	420	1,815	1,786	1,893
サンメンバーズ	115	99	107	496	477	461
トラスティ	154	156	157	603	637	678
ベイコート	34	31	35	135	150	155

稼働率

(%)

	2015年6月期 実績	2016年6月期 実績	2016年6月期 計画	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画
エクシブ	48.7	47.5	49.9	54.0	54.0	54.5
サンメンバーズ	63.8	59.7	64.2	64.7	65.2	66.5
トラスティ	91.3	91.1	92.4	89.7	92.5	92.6
ベイコート	55.7	52.2	58.6	53.2	59.5	62.6

消費単価

(円)

	2015年6月期 実績	2016年6月期 実績	2016年6月期 計画	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画
エクシブ	19,007	19,726	19,490	17,822	17,901	18,305
サンメンバーズ	9,444	10,229	10,135	9,591	9,759	10,369
トラスティ	9,421	10,001	9,928	8,835	9,667	9,726
ベイコート	31,678	32,951	31,581	32,458	30,206	30,539

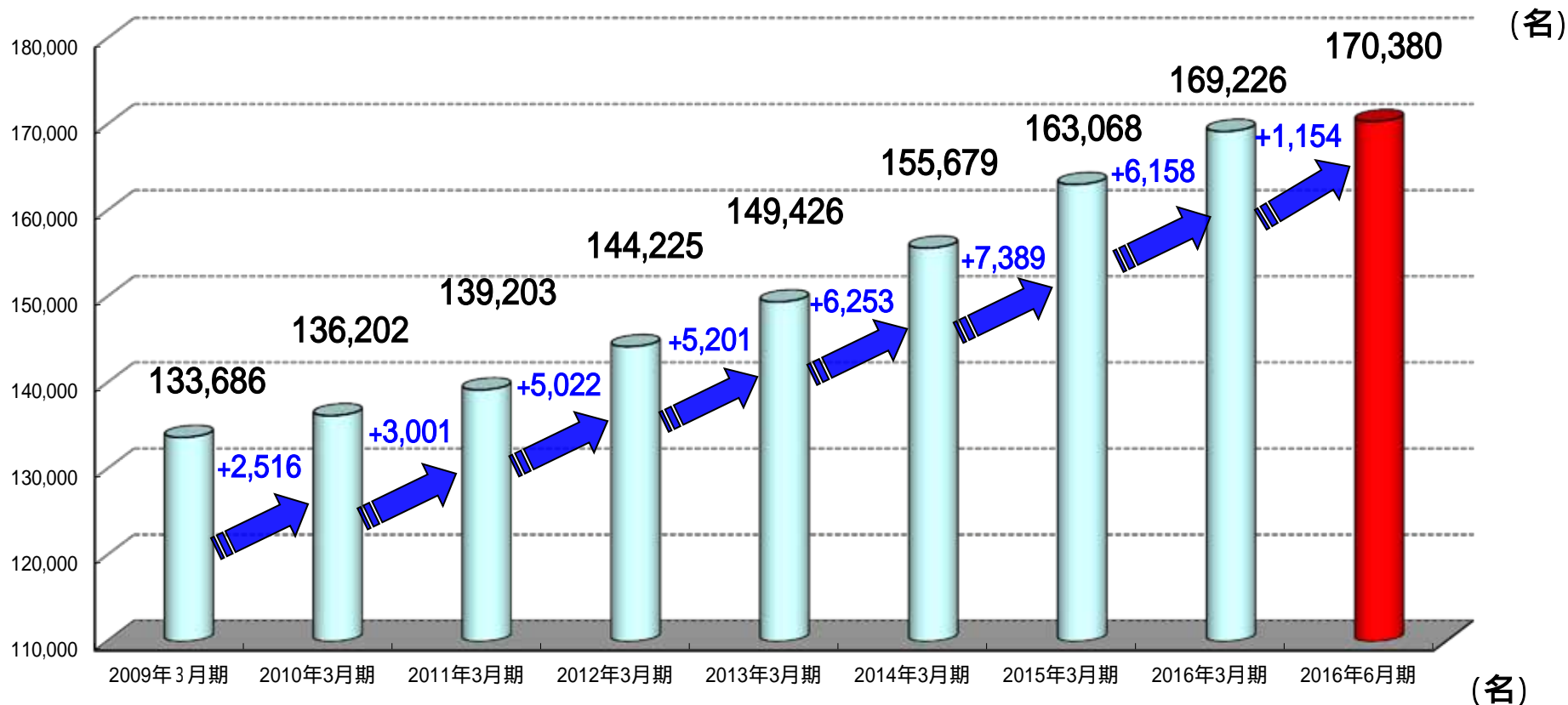
2016年6月20日「ホテルトラスティ名古屋 白川」リブランドオープン。(リブランドに伴うクローズ<2016年1月~>以前はサンメンバーズに含む)

< シニアレジデンス運営状況 > 各期末時点

	2015年6月期 実績	2016年6月期 実績	2016年6月期 計画	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画
全施設平均入居率(%)	82.6	86.2	89.1	80.8	87.6	94.9
居室数合計(室)	907	1,075	1,075	907	1,025	1,075

「トラストガーデン常磐松」開業(2016年4月1日)

会員数の推移



	バイコート	エクシブ	サンメンバーズ	ゴルフ	メディカル	クルーザー	合計
2016年3月期末	10,646	76,546	35,103	31,343	15,132	456	169,226
2016年6月期末	11,019	77,036	34,982	31,285	15,603	455	170,380
2016年6月期増減	+373	+490	121	58	+471	1	+1,154
2015年6月期増減	+176	+867	105	+769	+574	+15	+2,296



「エクシブ鳥羽 中国料理 翠陽」
(2016年3月27日リニューアルオープン)

連結貸借対照表

(百万円)

	2016年3月期末 (前期)	2016年6月期末 (当期)	増減		2016年3月期末 (前期)	2016年6月期末 (当期)	増減
流動資産	147,250	132,205	15,044	流動負債	81,794	80,299	1,495
現金及び預金	24,742	22,545	2,196	仕入債務	1,123	1,036	87
売上債権	6,738	5,951	787	借入金	12,842	11,974	867
営業貸付金	38,050	38,412	+361	一年内社債	450	450	-
有価証券	28,466	18,534	9,931	未払金	27,616	20,046	7,570
商品・原材料・貯蔵品	1,742	1,859	+116	前受金	25,227	27,502	+2,275
販売用不動産	5,614	4,945	668	その他	14,533	19,288	+4,754
仕掛販売用不動産	27,902	30,210	+2,308	固定負債	213,119	210,510	2,609
繰延税金資産	3,985	4,270	+284	社債・長期借入金	63,423	62,811	612
その他	10,007	5,476	4,531	長期預り保証金	103,098	99,359	3,739
固定資産	260,179	266,052	+5,873	新株予約権付社債	30,242	30,232	10
有形固定資産	156,884	156,721	162	その他	16,354	18,107	+1,753
無形固定資産	4,341	8,542	+4,201	負債合計	294,914	290,809	4,104
投資その他の資産	98,954	100,788	+1,833	純資産合計	112,515	107,448	5,066
				株主資本	108,109	105,816	2,292
				自己株式	3,451	3,243	+208
				その他の包括利益累計額	3,694	711	2,982
				新株予約権	16	-	16
				非支配株主持分	4,146	4,163	+16
資産合計	407,430	398,258	9,171	負債・純資産合計	407,430	398,258	9,171

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	2015年6月期 (前期)	2016年6月期 (当期)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,283	6,256
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,002	8,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,119	1,643
換算差額	33	31
現金及び現金同等物の増減額	25,437	3,807
連結範囲変更による増減額	944	-
現金及び現金同等物期末残高	40,022	21,668

繰延収益(未実現収益)①<期中の状況>

未開業物件の販売における計上方法 詳細はP29を参照

登録料:契約時に「売上」に計上

不動産売上・不動産原価:  ホテル開業時まで繰延べとなる(契約時には収益計上されない)

販売した期に不動産収益が計上されることを前提とし(±0)、繰延べられる期には、実現する期には+として表記

(単位:億円)

事業年度	2014年度1Q 前々年実績	2015年度1Q 前年実績	2016年度 1Q実績	2016年度 1Q計画				
未開業物件 契約高	鳥羽別邸 27億	鳥羽別邸 39億 湯河原離宮 31億 芦屋ﾊﾞｲｺｰﾄﾞ 46億	湯河原離宮 22億 芦屋ﾊﾞｲｺｰﾄﾞ 40億 六甲SV 5億	湯河原離宮 46億 芦屋ﾊﾞｲｺｰﾄﾞ 29億 六甲SV 12億				
繰延(不動産売上・利益)	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益
XIV鳥羽別邸 (RH)	15	4	18	6	-	-	-	-
XIV湯河原離宮 (RH)	-	-	15	4	9	3	24	7
芦屋ﾊﾞｲｺｰﾄﾞ (RH)	-	-	23	9	20	7	15	5
XIV六甲SV (RH)	-	-	-	-	2	0	6	1
影響額 合計	15	4	57	18	30	10	44	13

繰延収益(未実現収益)②<通期の状況>

販売した期に不動産収益が計上されることを前提とし(±0)、繰延べられる期には、実現する期には+として表記

(単位:億円)

事業年度	2013年度実績	2014年度実績	2015年度実績	2016年度計画	
未開業物件 契約高	鳥羽別邸 66億	鳥羽別邸 118億 湯河原離宮 92億	湯河原離宮 123億 芦屋ベイコート 301億 六甲SV 45億	芦屋ベイコート135億 六甲SV 55億 中部 75億	(参考)2017年度 イメージ

繰延(不動産売上・利益)		売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益
XIV鳥羽別邸 (RH)	繰延()	36	11	63	17						
	繰延実現(+)					+98	+30				
XIV湯河原離宮 (RH)	繰延()			47	13	55	17				
	繰延実現(+)					(2017年3月期開業予定)		+103	+30		
芦屋ベイコート (RH)	繰延()					153	54	69	24		
	繰延実現(+)							(2018年3月期開業予定)		+222	+79
XIV六甲SV (RH)	繰延()					21	4	28	6	(未定)	(未定)
	繰延実現(+)									(2019年3月期開業予定)	
中部 (RH)	繰延()							40	12	(未定)	(未定)
	繰延実現(+)										
影響額合計		36	11	110	30	132	46	33	12	±(未定)	±(未定)

上記以外の物件も販売開始となる可能性があります

連結業績ハイライト	2013年度実績		2014年度実績		2015年度実績		2016年度計画	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
開示数値(計上数値)	1,168	151	1,204	160	1,422	186	1,604	177
繰延(・実現)影響額を除いた数値	1,204	162	1,314	191	1,554	232	1,637	189
上記+開業関連費用を除いた数値	1,204	162	1,314	191	1,554	238	1,637	204

鳥羽別邸開業関連費用
(2015年度実績) 6億
湯河原開業関連費用
(2016年度計画) 15億

2017年3月期 計画数値

主な増減要因 (2016年度計画と2015年度実績の比較)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	
	百万円	百万円	増減率
売上高	142,249	160,400	+12.8%
営業利益 (対売上高比(%))	18,640 (13.1%)	17,700 (11.0%)	5.0%
経常利益 (対売上高比(%))	19,439 (13.7%)	19,500 (12.2%)	+0.3%
当期純利益 (対売上高比(%))	13,044 (9.2%)	13,200 (8.2%)	+1.2%

1株当たり当期純利益(円)	123.34	124.14
1株配当(円)	46.00	46.00

売上高

- ・年会費、保証金償却収入の増加
- ・「グランドエクシブ鳥羽」通期稼働(別邸開業・本館リニューアル)
- ・開業物件の繰延実現売上(不動産売上)の増加
- ・開業後物件販売増加に伴う不動産売上の増加(物件MIX)
- ・「トラストガーデン常磐松」開業通期稼働、入居者の増加
- ・ヘルスケア事業の拡大、サブリース等物販売上の増加
- ・箱根噴火警戒の緩和、トラスティなど既存施設稼働上昇

営業利益

- ・新規ホテル開業関連経費の増加
2015年度:鳥羽別邸、2016年度:湯河原離宮
- ・ハイメディック施設開業に伴う運営費用の増加
- ・新規開業に向けた人員、バースタッフ等に伴う人件費増加
- ・「ホテルトラスティ名古屋白川(リブランド)」改修費用の増加
- ・ES向上に向けた福利厚生、採用・教育関連費用等の増加
(売上高増加とそれに伴う不動産原価、料飲原価、変動費の増加)

経常利益

- (営業外収益)
- ・前年為替差損計上

当期純利益

- (特別損失)
- ・サンメンバーズ神戸(リブランド)解体工事除却損
 - ・前年ハイメディック京大病院 建物寄附(2016年度計画なし)
- (法人税)
- ・2016年度:法人税率低下



「エキシブ湯河原離宮」
(2017年3月開業予定)

2017年3月期セグメント別計画(売上高)

<売上高>

(百万円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	
会員権	46,282	57,080	+23.3%
ホテルレストラン	72,817	76,460	+5.0%
メディカル	21,806	25,560	+17.2%
その他	1,344	1,300	3.3%
合計	142,249	160,400	+12.8%

主な増減要因(2016年度計画と2015年度実績の差異)

会員権

- ・ホテル、ゴルフ会員権契約高減少
2015年度:665億 2016年度計画:650億
- ・開業後物件販売の増加に伴う不動産売上増加(繰延の減少)
2015年度:繰延 230億(湯河原、芦屋ベイコート、六甲SV)
2016年度計画:繰延 136億(芦屋ベイコート、六甲SV、中部)

ホテルレストラン

- ・年会費、保証金償却収入の増加
- ・「グランドエクシブ鳥羽」通期稼働(別邸開業・本館リニューアル)
- ・箱根噴火警戒の緩和、トラスティなど既存施設稼働上昇

メディカル

- ・年会費収入増加(2015年度期中増加会員数:2,062人)
- ・「トラストガーデン常磐松」開業、入居者の増加
- ・「トラストグレイス御影」等、既存施設入居者増加
- ・ヘルスケア事業の拡大、サプリ等物販売上の増加

その他

- ・不動産賃貸収入の増加

2017年3月期セグメント別計画(営業利益)

<営業利益>

(百万円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	
会員権	9,898	9,940	+0.4%
ホテルレストラン	4,567	3,460	24.2%
メディカル	3,629	3,720	+2.5%
その他	545	580	+6.3%
合計	18,640	17,700	5.0%

主な増減要因(2016年度計画と2015年度実績の差異)

会員権

- ・ホテル、ゴルフ会員権契約高減少
2015年度:665億 2016年度計画:650億
- ・開業後物件販売の増加に伴う不動産利益増加(繰延の減少)
2015年度実績:繰延 76億(湯河原、芦屋ベイコート、六甲SV)
2016年度計画:繰延 42億(芦屋ベイコート、六甲SV、中部)
- ・開業関連経費差異
2015年度実績: 6億(鳥羽別邸)
2016年度計画: 15億(湯河原)

ホテルレストラン

- ・新規開業に向けた人員、バースタッフ等に伴う人件費増加
- ・ES向上に向けた福利厚生、採用・教育関連費用等の増加
- ・「ホテルラステイ名古屋白川(リブランド)」改修費用の増加等

メディカル

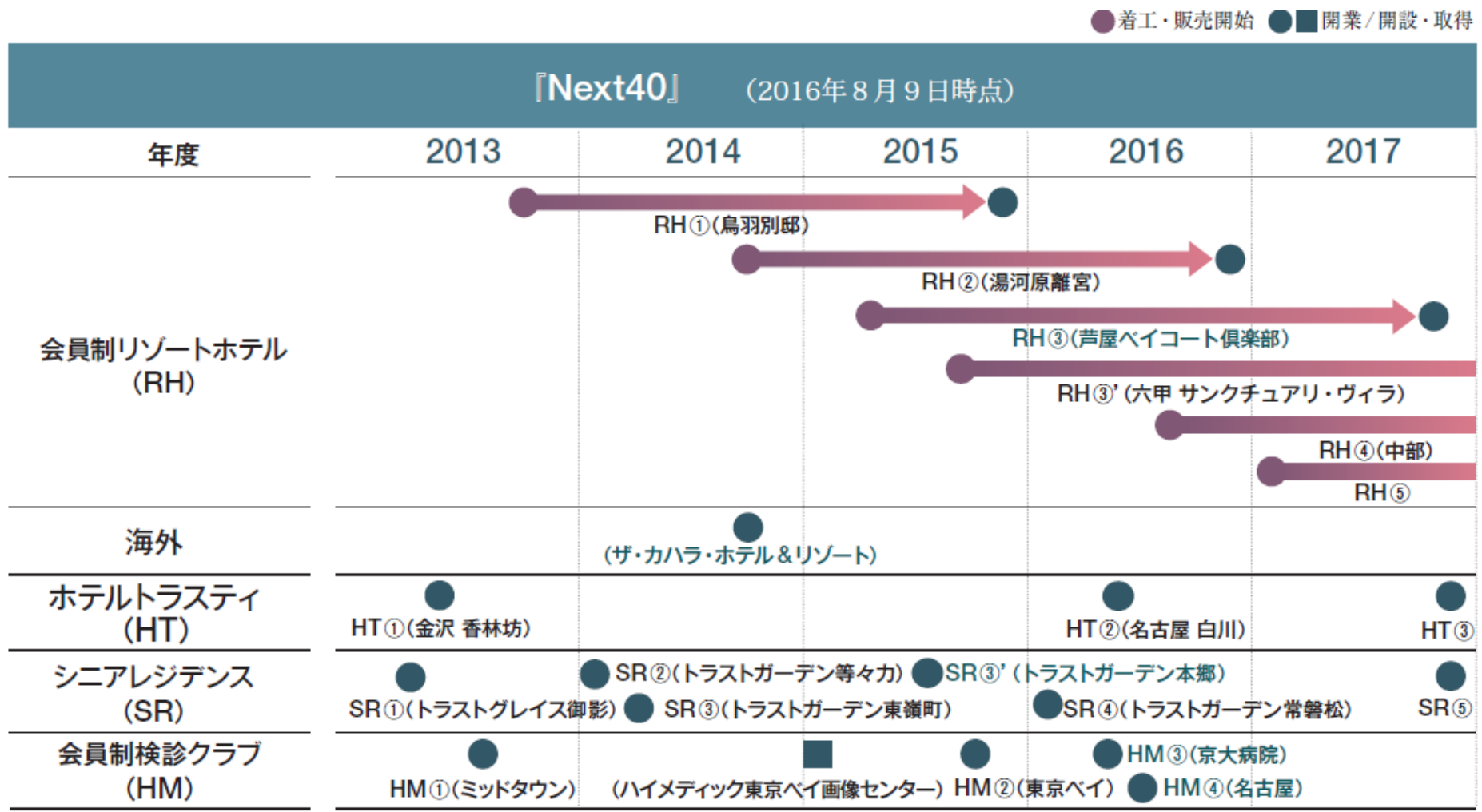
- ・年会費収入増加(2015年度期中増加会員数:2,062人)
- ・「トラストグレイス御影」等、既存施設入居者増加
- ・ヘルスケア事業の拡大、サプリ等物販売上の増加

その他

- ・賃貸用不動産の営繕費増等

參考資料

<参考>開発スケジュール(進捗状況)



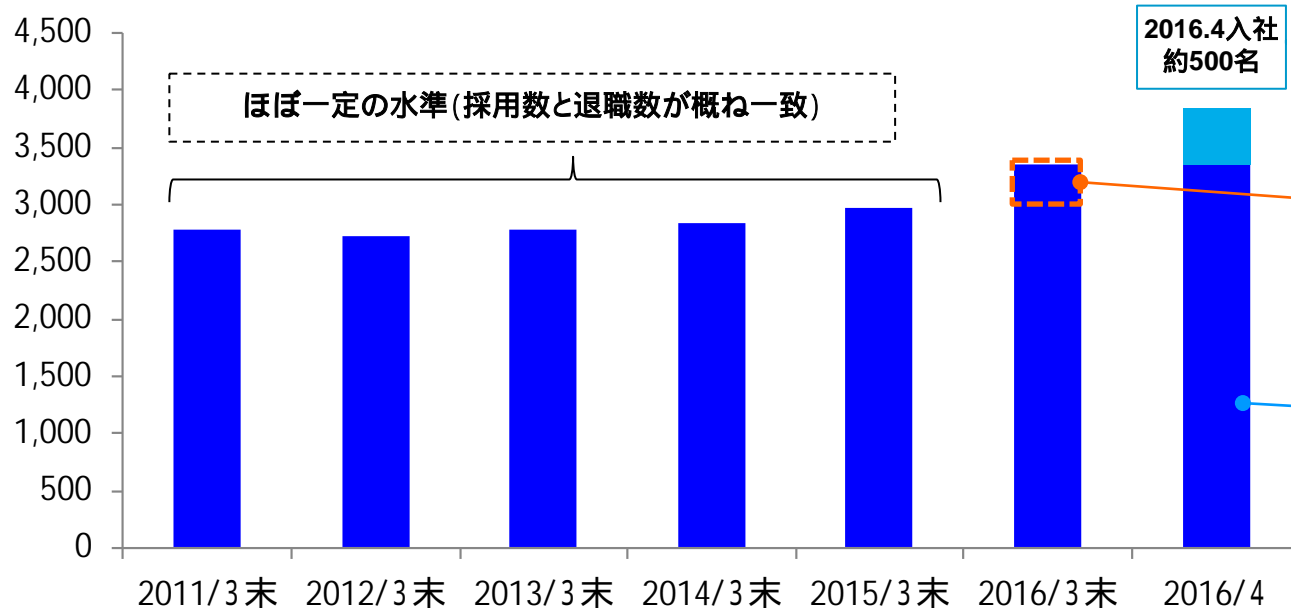
未決定のものについては「NEXT40」発表時(2013.4)の計画にて記載

・『みなとみらい21中央地区20街区MICE施設整備事業』におけるホテル事業展開
 「横浜ベイコート倶楽部(仮称)」と一般高級ホテルを併設(2020年春頃開業予定)

<参考>2017年3月期 ホテルレストラン人件費の状況

- ・2017年3月期には、湯河原以降の開業に備え、4月に約500名の新入社員が増加
- ・今期は鳥羽別邸が収益貢献するものの、前期に続き先行費用としての人件費が増加

<ホテルレストラン人員数(単体・正社員)の推移>



2016年3月期
 新規収益寄与: 開業施設なし
 人材確保: 鳥羽別邸、湯河原等
 <先行人件費増(前期比): 約20億>

2017年3月期
 新規収益寄与: 鳥羽別邸
 人材確保: 湯河原、芦屋ベイ等
 <先行人件費増(前期比): 約10億>
 規模: 鳥羽別邸 < 湯河原、芦屋ベイ等

開業施設(新規収益寄与)



2011.3開業
有馬離宮
(175室)



2012.3開業
軽井沢パセオ、
SVムセオ
(計48室)

東日本大震災に際し、
設計の見直しを行った



2016.3開業
鳥羽別邸(121室)



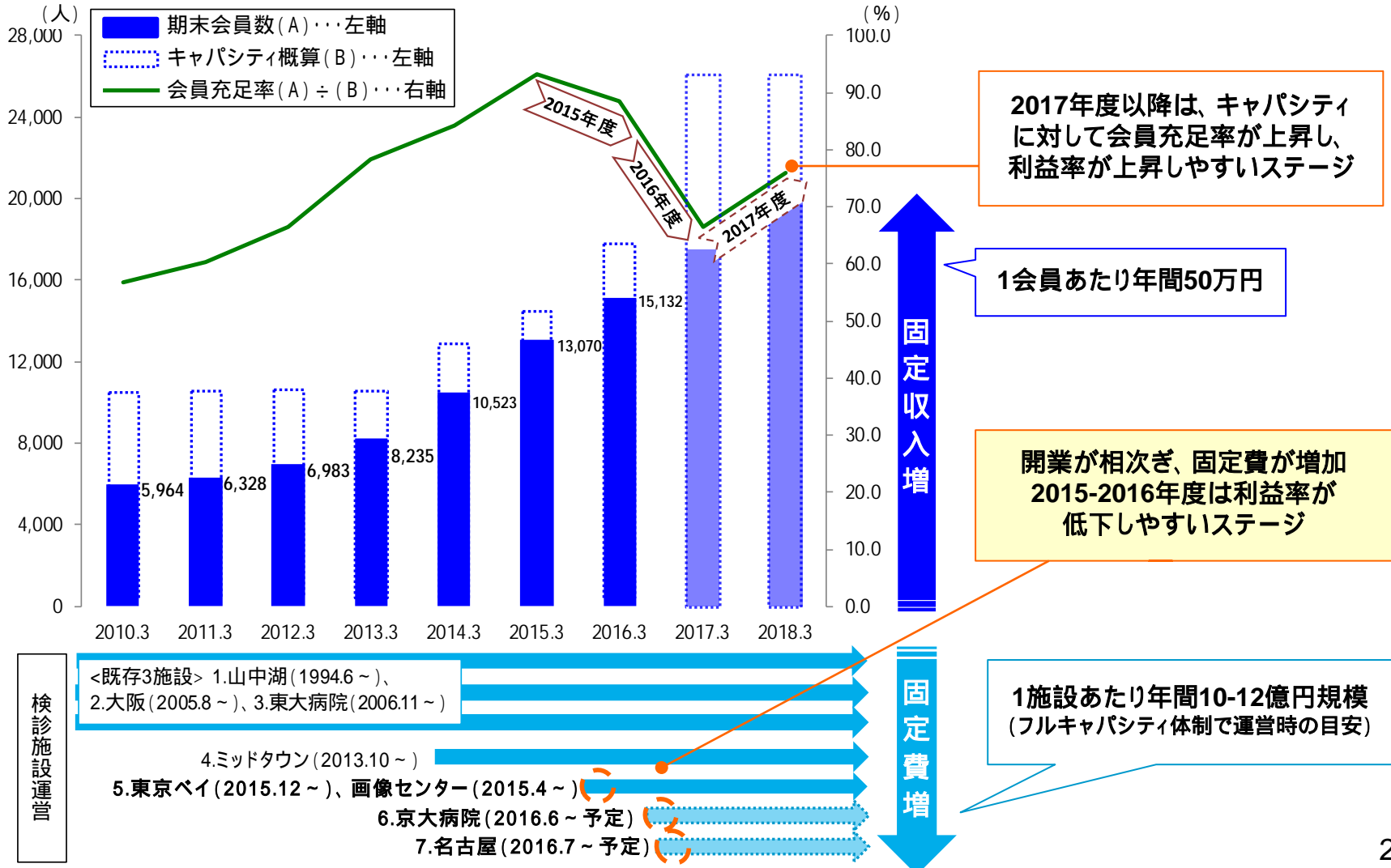
2017.3開業予定
湯河原離宮
(187室)



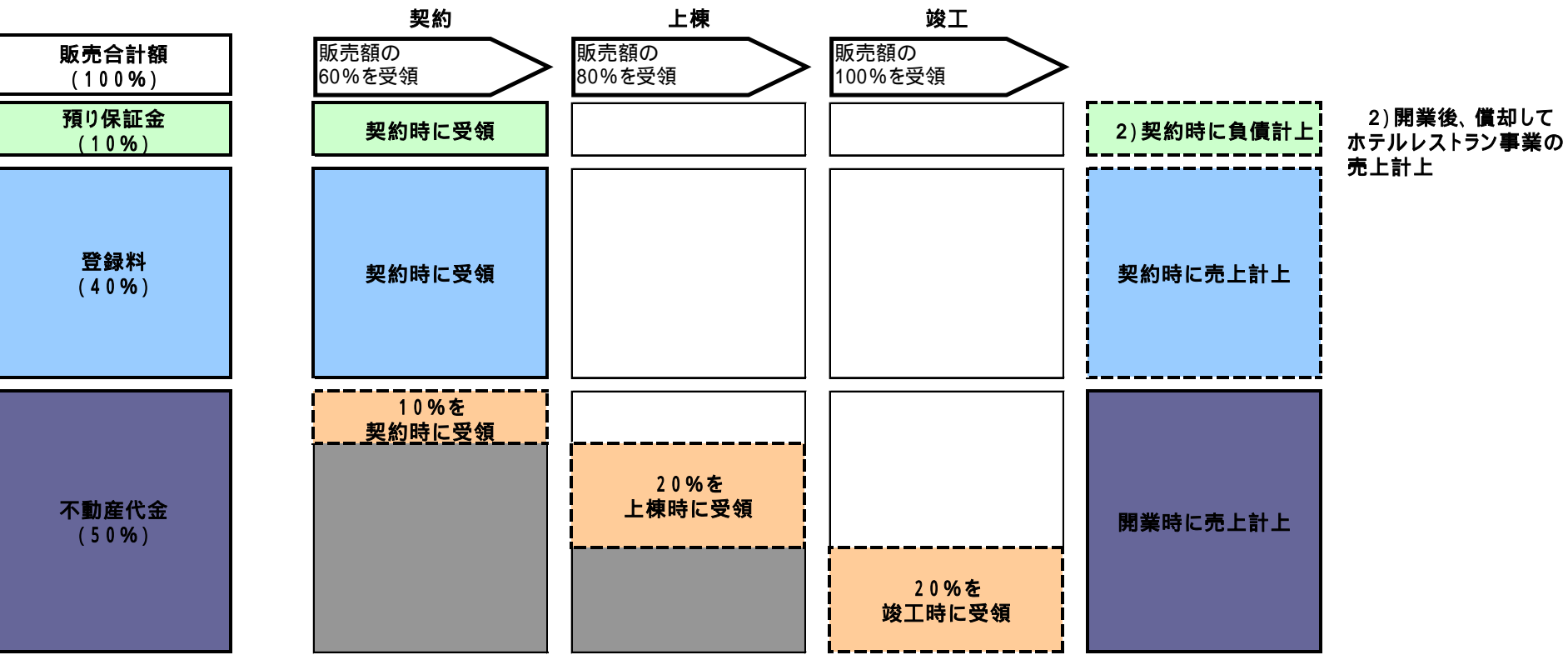
2018.2開業予定
芦屋ベイコート
倶楽部(201室)

<参考>2017年3月期 ハイメディック拠点拡大

- ・2012年3月末時点において約7,000名だったハイメディック会員数は、2016年3月末時点で15,000名超に
- ・検診キャパシティ(販売在庫)は、2015年度から2016年度の開業(3拠点、4施設)によって充実
- ・開業後、会員数が充足するまでは固定費が重くなるが(2015-2016年度)、中長期の収益向上に寄与



<参考>ホテル会員権の計上(未開業物件の場合)



(例) 会員権価格が1,000万円のケース

	契約	上棟	竣工	開業	収益計上
預り保証金	100万円				2) B/S負債計上
登録料	400万円				売上計上(契約時)
不動産代金	(*) 100万円	(*) 200万円	(*) 200万円		売上計上(開業時)
契約高合計	600万円	200万円	200万円		
売上計上額	400万円	0万円	0万円	(1) 500万円	
				売上原価	350万円
				年会費	13万円

(1) 不動産代金については、開業するまで繰り延べられ、開業時に売上計上。

本資料には、将来の業績に係る記述が含まれています。
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包する物です。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。

リゾートトラスト株式会社 経営企画部 IR課



RESORTTRUST
GROUP

<http://www.resorttrust.co.jp/>

(証券コード:4681)